

令和8年8月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和8年8月31日(月) 午後4時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 有島洋之教育長、湖東政俊職務代理者、圓山留美委員、佐原孝信委員、菊池響委員

4 職務のため出席した事務局員

教育次長、参事、学校教育課長(兼学校給食センター所長)、文化振興課長(兼博物館長、図書館長)、文化振興課長補佐(兼博物館長補佐、図書館長補佐)、スポーツ振興課長、教育総合センター所長、学校教育課長補佐

5 協議事項

【付議案件】

(1) 案件第1号 令和8年度9月補正予算(案)について(学校教育課ほか)

6 会議内容

(1) 教育長の挨拶

(2) 令和8年度全国学力・学習状況調査 氷見市の結果について、事務局から説明した。

[質疑応答]

・全国学力・学習状況調査 氷見市の結果について

委 員	小学校算数の正答率が低いが、これは全ての学校においてか。
事 務 局	学校によって異なっている。
教 育 長	大きく上回っている学校もある。
委 員	正答率が高い学校の取組の共有が大事である。
委 員	家庭学習の現状の取組はどのような状況か。明確な目標設定はないものか。
教 育 長	目標があっても、実際に取り組んでいるかが明確ではない。
委 員	家庭において自分でできる子もいれば、できない子もいるのではないか。
事 務 局	ご指摘のとおりであり、タブレット端末等を活用して家庭でも勉強しやすい環境をさらに整えたい。
教 育 長	中学生の場合は試験があるため取り組みやすいが、小学生はきっかけがなかなか掴

	めない。
委 員	宿題があれば、家庭学習の時間を測る指標になるのではないかな。
委 員	宿題についてはどのような状況か。
教 育 長	家庭に課題を持ち込まない風潮もある。ただ、家庭学習の時間も確保するように努めていく必要もある。
事 務 局	各学校の現状を把握したうえで、どのような取組が適切なのか検討していきたい。学童保育に通う子は、そこで規則正しくやっている傾向もある。
委 員	学童保育などの声を聞いて参考していけばどうか。
教 育 長	様々な意見を聞いて、対応を検討していく。

(3) 令和8年度卒業証書授与式及び令和9年度入学式等(案)について、事務局から説明した。

(4) 教育長の報告

令和8年7月31日(金)から8月31日(月)までの教育委員会所管事項を、有島教育長が報告した。

(5) 協議内容

付議案件について、案件第1号を事務局が説明し、了承された。

[質疑応答]

・案件第1号に関連して

事 務 局	今は当初提案で提出した予算のみを説明させていただいている。今回の災害に係る予算は次回委員会で報告予定である。
教 育 長	一番大きなものは、「氷見の教育魅力化事業費」である。全国募集の定員も決まり、寮の整備を新年度に向けて取り組みたい。 小学校営繕費の湖南小学校のキュービクル修繕についても、長年の懸案であったが、これ以上は先送りできないとの判断から今回予算計上させていただいた。 旧赤毛小学校の対応については、建物災害保険金を財源として活用することができた。

(6) 第4期氷見市教育振興基本計画における目指す方向等についての素案を各委員に示し、次回委員会に向けて意見を求めた。

(7) 9月の行事予定を事務局から説明した。

(8) 令和8年8月26日発生大雨被害報告を事務局から説明した。

(9) 10月の定例教育委員会議の開催を10月29日(木)午後3時に決定した。

(10) 閉 会 午後5時20分

教育長

教育長職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員